



# HP とのパートナーシップで 新境地を切り拓く

## 株式会社エルザジャパン

### 目的

- ワークステーション市場への柔軟な対応
- 多様化するユーザーニーズへ高次元レベルで対応
- 2社の得意分野を活かした市場開拓

### アプローチ

- ワークステーション、グラフィックスボードのノウハウを融合
- ワークステーションにおけるグラフィックスボード各種の動作検証の実施
- 大規模案件からニッチ市場向け案件まで幅広いアプローチ

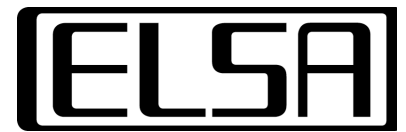
### システムの効果

- ワークステーション分野、グラフィックスボード分野の新たなノウハウの蓄積
- 実験的な新分野へのチャレンジにより、ハードウェアとしての可能性が向上
- グラフィックスを重視するワークステーション市場に対する牽引力の強化

### ビジネスへの効果

- 既存ユーザーのリピート率の向上
- 2社の長所を活かし合うことで未開拓分野へも進出
- 2社の信頼性を統合することで、ユーザーに高い安心感を提供

ワークステーションのデバイス構成において、重要なポジションを占めるグラフィックスボード。このジャンルの日本市場において多くのユーザーから圧倒的な支持を得ている企業といえば、株式会社エルザジャパン（以降、エルザ）だろう。HP とエルザはパートナーシップを組むことで新たな市場開拓やこれまでニーズを汲み上げることが難しかったニッチ市場に至るまで、幅広いユーザーにアプローチをしている。その全容や HP との協業によって、どんなユーザーメリットが生まれているのか、エルザに伺ってきたので紹介しよう。



## グラフィックスボードの スペシャリスト

エルザといえば、コンシューマ市場向けの NVIDIA GeForce シリーズを中心に、高品質のグラフィックスボードを提供しているベンダーだ。それだけに留まらず、NVIDIA Tesla シリーズ、NVIDIA Quadro シリーズといったワークステーション、サーバ向けの製品も取り扱っている。「基本的にはグラフィックスボードを取り扱う会社です。日本にヘッドクォーターを構えてから今年で 17 年になりますが、国内でグラフィックスを中心に活動を続けているのは我々一社だけです」と語る四方田氏。

現在ではグラフィックスカードを中心としてはいるものの、SSD を活用したストレージソリューションや、ゼロクライアント・シンクライアントといった PCoIP ソリューションなど、システム提案も行っている。「2011 年頃からソリューション提案もしていこうという方針になり、さっそく行動を始めました」と杉山氏。エルザではあくまでもグラフィックスカードを中心としながらも、ソリューションやシステム提案をしていくことになったのだ。

「ちょうどその頃、お客様とお話をしていく中で HP という名前が良く出てきました。変な話ですが、当時は競合という感じでしたが、よくよく考えてみたら協業したほうがメリットは大きいと考えました」と言葉を続ける杉山氏。HP、エルザ、この両社が持つ壁を取り払い、組み合わせることでさらなる相乗効果を見つけしていく。これまでコミュニケーションが無かった両社は、歩み寄り始めることになった。

## エルザならではのユーザー層 からノウハウを蓄積

HP には長年培ってきたワークステーションのノウハウがあるように、エルザはグラフィックスカードにおいて優れたノウハウを持っている。例えば、同社が持つユーザーサポートセンターでは、ここ数年、ワークステーション関連の相談事も増えているのだという。「すでにワークステーションを活用していらっしゃるお客様から、現在載せているグラフィックスボードをリプレースしてみたいといった内容のご相談を受ける機会が増えております」と語る金村氏。

ソフトウェアや OS の更新によって、現在使っているスペックでは要件が不足するため、グラフィックスボードだけをリプレースすることを目的としているケースなどがこれにあてはまる。「ワークステーションごとと変えてしまうのが楽なのでしょうが、それだとコスト的な負担や導入期間などの問題が出てきます。そこで、まずはパーツの一つであるグラフィックスに注目して、そこから手を入れてみるという考え方だと思います」と金村氏は語る。

こうした例は一部だが、顧客からの問い合わせやニーズに応じる中で、ワークステーションと各グラフィックスカードの組み合わせによる動作検証などもエルザでは積極的に行っている。「例えば、コンシューマ向けの NVIDIA GeForce シリーズを搭載したり、NVIDIA Quadro シリーズを複数枚搭載して NVIDIA Quadro Sync で同期させたりするといったニーズは増えていますが、HP ワークステーションの CTO では扱っていません。そこを我々で実際に検証して動作確



株式会社エルザジャパン 営業本部  
部長 杉山充氏



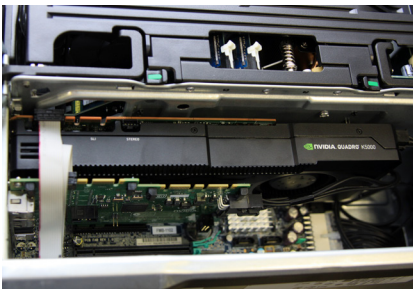
営業本部 Graphics 営業部 四方田耕輔氏



技術本部 製品技術部 Graphics 技術課  
課長 金村和幸氏



NVIDIA GeForce シリーズはクロック周波数の高さと GPU 数が多く、法人用途でもニーズのある組み合わせだ



4K、8K 映像のジャンルや、プロジェクションマッピングといった最先端技術向けには、NVIDIA Quadro シリーズを複数枚搭載して NVIDIA Quadro Sync で同期するといったニーズもある

認した上で、ユーザーへ提案するという事例も増えています」と杉山氏。

新たな取り組みがあれば HP と情報を共有するようしており、それまで東京をメインに行っていた打ち合わせも、現在では名古屋、大阪をはじめとした日本全国の拠点同士で、ユーザーに対して何が提案できるか毎日のように話合っているのだという。

## 2 社の得意分野を持ち寄り 相乗効果を発揮

HP はメーカーとして、中小企業から大企業まで幅広いシェアを持つ。エルザは中小企業をはじめニッチ市場に強みを持っている。こうした両社の特長と得意分野をお互いにフォローし合うことで、顧客にとっては新しい価値観と高品質なサービスの提供を可能としているのだ。

「我々は営業ですから、どんなニーズがあるのかという点で毎日お客様と接しています。そんな中で感じるのは、すでに HP のユーザーであるお客様が非常に多いということです。3 年前までは協業していませんでしたが、今はお互いに足りない部分をカバーし合っていると思います。お互いに持っているお客様を 2 社でフォローすることで、ビジネスも広がっているという手応えも感じています」と四方田氏。「そもそも HP の Z シリーズをはじめとするワークステーションは、お客様がとても信頼していることが分かります。それに加えて弊社のグラフィックスカードを組み合わせることで、さらなる安心感を提供できると確信しています」と杉山氏も言葉を続ける。

杉山氏が言うように、すでに市場で大きな信頼を勝ち得ている HP のワークステーションと、同じく市場で確固たる地位を築いているエルザ

が、お互いの得意分野を活かした形で提供するソリューションは、あらゆるユーザーに大きな安心感を与えてくれるはずだ。

「今後はさらなる安心感をお届けするため、HP と協調してワークステーションとグラフィックスカードの検証を進めていきます。そして、ソフトウェアベンダーとも協業しながら動作検証済みワークステーションを提案することも考えています。お客様にとっては、グラフィックスボードが確実に動くワークステーション上で、最新ソフトウェアがきちんと稼働することが証明される訳ですから、これ以上の安心感とメリットは無いと思います」と語る四方田氏。

ワークステーションを活用している各業種では、それぞれ定番の専用ソフトウェアをインストールすることが多い。ワークステーションを自社で導入し、自らグラフィックスボードを追加、ソフトウェアをインストールしてみると挙動が不安定だったなどという話しは割と良く聞くトラブルのひとつだろう。エルザが思い描いているのは、ユーザーが遠回りせずすむよう最大級の安心感と安定感を持ったワークステーションの提供なのだ。

「そうやって長年使っていただいて、またソフトウェアの更新が来てグラフィックスボードやワークステーションをリプレースする。その時にまたエルザと HP をご指名いただければうれしいですね」と金村氏は語る。「今後は大規模クラスタの案件なども受注していきたいと思っています。市場規模や厚みも変わりますが、HP とのパートナーシップがあればきっと上手くいくはずです」と杉山氏は語ってくれた。

HP との協業を軸に、ビジネスを広げること成功しているエルザ。今後も様々なサービスを通じて、ユーザーニーズを的確に汲み上げたワークステーションを提供してくれるだろう。

お問い合わせ先  
株式会社エルザジャパン  
〒105-0014 東京都港区芝 3 丁目 42 番 10 号  
三田 UT ビル

Web:www.elsa-jp.co.jp  
Tel:03-5765-7391 Mail:sales@elsa-jp.co.jp



記事を共有する

